市議会だより

第51号
H28.6.15発行

発行：飯山市議会
編集：議会だより編集委員会

TEL:0269-62-3111
FAX:0269-62-0005
HP：http://www.city.iiyama.nagano.jp/gikai/
E-mail：gikai@city.iiyama.nagano.jp

政務活動費使用状況

政務活動費は、飯山市議会政務活動費の交付に関する条例により、すべての議員に月額1万円が支給されており、交付を受けた翌年度の4月30日までに政務活動費に係る収入および支出の報告書を作成し議長に提出することが義務付けられています。

平成27年度の政務活動費について全ての議員から収支報告書が提出されています。

使用の概要については、交付を受けた全ての額を使用した議員が8名、一部またはすべてを使用しなかった議員が8名でした。

各議員の政務活動費の使用状況は議会事務局において閲覧が可能です。詳しくは市議会事務局☎㊷3111内線411までお問い合わせください。

行政視察受入

5/16　午後1時30分から
下伊那郡北部5町村議会議長会　様　13名

北陸新幹線飯山駅周辺整備と開業後の状況
・開業1年を迎えた状況について
・北陸新幹線飯山駅周辺整備について
（視察説明場所は飯山駅）

5/18　午前10時から
神奈川県伊勢原市議会産業建設常任委員会　様　8名

観光まちづくり
・信州いいやま観光局について
・日本版DMOについて

5/18　午後1時30分から
富山県滑川市議会会派自民　様　7名

飯山市文化交流館「なちゅら」
・建設の経緯について
・ホールの概要について
・施設の運営体制について
・市民の評価、利用頻度について
（視察説明場所は文化交流館なちゅら）

管外行政視察報告

本年度は**山形県長井市と宮城県名取市**を訪問し視察を行いました。その概要は次のとおりです。

●山形県長井市

5月16日の午後、長井市役所を訪問、五十嵐智洋副議長より歓迎のあいさつをいただき、その後、担当職員から説明を受けました。

長井市と飯山市は平成24年6月29日に大規模災害発生時の相互応援協定を締結しています。長井市はICTを活用した防災、行政情報の共有の解決に向け取り組まれ、人口減対策としては地域おこし協力隊の活用や移住・定住に力を入れまちづくりをすすめています。

長井市役所会議室にて

防災関係について

長井市は、平成25・26年と豪雨災害に見舞われ、26年豪雨災害では床上12戸、床下52戸、避難勧告2340世帯、6873人の被害をうけました。

この豪雨災害により避難所開設の知識・経験不足と備えの甘さが浮き彫りになり、基準・体制を大きく見直すきっかけとなったとのことでした。見直した点は、30か所ある避難所ごとに担当職員2名を割り当て、物資・食糧の備蓄を充実、自主防災組織結成の促進、防災用FMラジオ200台を自主防災会代表や、学校、保育園施設に配布し、災害発生時には緊急放送を最優先で放送できるなどの体制整備でした。経験を踏まえた実践的な体制作りが大変参考になりました。

地域づくりの取り組みについて

長井市では「ふるさと定住ながーい交流促進事業」として、独自の移住情報誌の発行や無料移住定住体験ハウスの運営、大田区への長井市東京事務所開設など、長井市の魅力を発信していました。

今後は、移住コンシェルジュや空き家バンクの創設、また、地域おこし協力隊発案の子育て支援プロジェクト事業など、子育てしやすいまちを前面に出した施策を展開する予定とのことでした。

なお、長井市との懇談会では、遠藤副市長、五十嵐副議長、赤間総務常任委員長他、総務委員8人全員参加で意見交換を行ない、災害時相互応援協定のみならず、今後も様々な分野で協力関係を続けていこうと双方で確認しました。

総務文教常任委員会　平成28年5月16日～18日

宮城県名取市については翌月以降で掲載します

本年度は**北海道芽室町と訓子府町**を訪問し視察を行いました。その概要は次のとおりです。なお、市川久芳委員は他用で欠席でした。

●北海道芽室町

5月17日の午後、町内の九神ファーム嵐山工場にて、議会からは広瀬重雄議長、青木定之厚生文教常任委員長、町からは宮西義憲町長他関係職員、企業からは九神ファームめむろの古御堂由香氏の出席をいただきました。

農福連携事業について

芽室町が農福連携事業に取り組んだきっかけは、宮西町長の「この町で生まれ育った、障がいのある方たちの働く場を作りたい」との想いから始まったとのことでした。

工場では「いも・ごぼう・長いも」の洗浄・一次加工を行っており、事業所利用定員数は当初10名でしたが現在は20名に増員となっています。

町の役割としては、「目に見えないところでのパートナーシップ」とのことで、この考え方は当市においても大切と思いました。

課題としては、1年間を通じて仕事が出来るようにするための「じゃがいも」等の安定的な供給、現在の手取りは約9万5千円程度とのことで、この金額で自立が出来るような工夫を町として検討しているとのことでした。

なお、宮西町長からこれを機会に芽室町と飯山市の交流を検討してはどうかとの趣旨の提案をいただいたことから、足立市長に伝えました。

発達支援システムについて

町のシステムは、保健・保育・教育・福祉・医療・就労の関係機関、または外部機関の協力を仰ぐ「横の連携」による支援と就学前から学齢期、さらに就労に至るまで、ライフステージをまたぐ「縦の連携」による支援という二つの支援が特色とのことでした。そして、臨床心理士、教員および保健師をスタッフとして活用しているとのお話がありました。

このシステムについては、飯山市でも採用しているものもありますが、思い切ったスタッフの活用については感心をしました。

九神ファーム嵐山工場にて

産業民生常任委員会　平成28年5月17日～19日

訓子府町については翌月以降で掲載します

平成28年 5月　議会日誌

1日	山水元神社春季例祭並び樽川水系管理組合総会	地元議員
3日	いいやま菜の花まつり	議長
9日	いいやま・きじま平菜の花マレットゴルフ大会開会式	議長
13日	長野県都市監査委員会総会	議長
16日	北信地域千曲川等改修促進期成同盟会 下伊那郡北部5町村議会議長会視察来飯	産民委員長 副議長
16～18日	総務文教常任委員会管外行政視察 （山形県長井市・宮城県名取市）	総務文教常任委員会
17～19日	産業民生常任委員会管外行政視察 （北海道芽室町・訓子府町）	産業民生常任委員会
18日	神奈川県伊勢原市議会産業建設常任委員会視察来飯 富山県滑川市議会会派自民視察来飯 古牧橋改修促進期成同盟会	局長・次長 文化交流課で対応 議長・地元議員
20日	飯水岳北交通安全協会定期総会	議長
21日	北信州植樹祭	全議員
22日	飯山日中友好協会第5回定期総会	議長
23日	土地開発公社監査	監査委員
24日	信越9市町村広域観光連携協議会総会 飯山市ふるさと回帰支援センター総会	議長 議長
26日	飯山市グリーンツーリズム推進協議会総会 JA北信州みゆき第18回通常総代会 NPO法人飯山市体育協会通常総会 岳北議会代表者会議	議長・産民委員長 議長・産民委員長 総文委員長 議長
27日	飯山市社会福祉協議会評議委員会及び長野県共同募金飯山市共同募金委員会審査委員会 信州いいやま観光局定時総会	産民委員長 議長
28日	飯山市水防訓練	議長・総文委員長
29日	飯山市議会議長杯争奪少年野球大会開会式 議会運営委員会	議長 議会運営委員長
30日	議員全員協議会 シルバー人材センター定時総会	全議員 議長
31日	全国市議会議長会定期総会 飯水岳北防犯協会通常総会	議長 副議長